

寺尾南個別福祉支援センター 設立準備委員会立ち上げ

寺尾南個別福祉支援センター新設に伴う、準備委員会を立ち上げ、同センターの活動計画に基づき、具体的な活動方法等、検討。
準備委員会の構成は、各自治会、老人会、民生委員、友愛チーム、地区社協の地域活動経験者で構成した。

1. 準備委員会立ち上げ 平成22年6月19日。
2. 会議開催頻度 毎月／1回(第4週木曜日)
3. 準備委員会の開催期間 1年間を目途に実施予定。
尚、検討結果、具体的な活動方法等、個別福祉支援センターに引き継ぎ予定。
4. 会議の進捗状況 第1～3回迄の会議は、地域に於ける、個別福祉支援センターの必要性並びに支援センターの活動計画等の基本方針の紹介。
この間、市社協担当者によるボランティア研修を実施した。
第4回会議より、活動計画に基づき、具体的な支援活動方法や要援護制度の普及活動方法の検討を進める。

綾瀬市要援護制度の普及活動

個別福祉支援活動の活性化を図るためには、要援護制度の普及活動による要援護者の顕在化が必要となる。
この制度を各老人会、憩いの家、地域の高齢者主体に紹介活動を実施する。

高齢者向け講座の開催

1. 開催日時:平成22年11月17日(水)
午前10:30～11:30分
2. 開催場所 寺尾南1区集会場
3. 実施団体: 憩いの家関連の方々
4. 議題 ○市要援護制度の紹介
○要援護制度の地域対応
5. 参加者 ○24名



(要援護制度説明風景)